

日本泌尿器科学会創立百周年記念

『泌尿器科とわたし』

体験手記・エッセー募集

主催 日本泌尿器科学会／共催 朝日新聞社

日本泌尿器科学会では、学会の創立百周年を記念して

泌尿器科医療の大切さについて

患者さんやその家族、一般市民などの視点から描いた

体験手記・エッセーを募集します

排尿のトラブルや泌尿器科のがんなど

泌尿器科に関係する悩みを持つ人は少なくありません

特に、高齢化社会を迎えて

そんな人が身の回りに増えてきています

人には話にくい、できれば誰にも知られたくない

そんなふうに思われがちな泌尿器科の問題について

今までの考えにとらわれない

みなさまの力作をお待ちしています

■応募要項

〈内容〉

「泌尿器科とわたし」をテーマに、ご自身のことはもちろん、ご家族や友人、社会一般の視点から見た、泌尿器科とあなたに関する体験手記やエッセーを募集します。病気の体験、介護での思い、仕事を通じた印象、泌尿器科のあるべき姿などを描いたオリジナルな作品を募集します。

〈原稿〉

3,200字以内(手書き、パソコンどちらも可。手書きの場合は400字詰め原稿用紙8枚以内。パソコンの場合はA4横用紙に35字×30行を目安に縦書きで印字してください)。

〈応募方法〉

A4用紙に①作品タイトル、②氏名(ふりがな)、③郵便番号・住所、④年齢、⑤職業、⑥電話番号、⑦本コンクールを知ったきっかけ、差し支えなければ、⑧主治医とかかりつけの病院名を明記した「応募シート」を作品に添付し、下記宛先までご郵送ください(応募シートはA4サイズであれば用紙・書式は自由)。直接の持ち込みは受け付けておりません。

〈宛先〉

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞社企画事業本部事業開発部
医学・医療セミナー事務局内
「泌尿器科とわたし」体験記コンクール事務局

〈締め切り〉

11月21日(月)必着

〈発表・表彰〉

2012年3月朝日新聞紙面で発表、4月表彰式

■賞

日本泌尿器科学会賞(1人)……

創立百周年にちなみ

賞金100万円

朝日新聞社賞(1人)…賞金 50万円

立花 隆賞(1人)……賞金 10万円

檀 ふみ賞(1人)……賞金 10万円

入選(6人)……賞金各5万円

■応募上のご注意

・応募作は自作の未発表作品に限ります(今後発表予定のあるもの、同時期のコンテスト等に応募中の作品も対象外)。また応募作の返却は行いません。

・他者の権利やプライバシーを不当に侵害する作品は応募できません。他者の体験をテーマにする場合は十分ご配慮ください。

・応募作に関する一切の権利は主催者に帰属し、主催者が自由に使用できるものとします。新聞などで紹介する際には、誤字・脱字の訂正や名称を匿名に変更するなど、多少の編集を加える場合があります。

・寄せられた個人情報、審査や受賞者への連絡のみに使用します。事前の了解なくその他の目的で使用したり、第三者に譲渡することはありません。

・選考結果は応募者全員に郵送で通知します。選考に関する個別のお問い合わせにはお答えできませんのでご了承ください。

・日本泌尿器科学会会員のご応募はご遠慮ください。

■お問い合わせ

「泌尿器科とわたし」体験記コンクール事務局
TEL.03-5159-6241
(10:00~18:00、土・日・祝日を除く)

■審査委員■



本間之夫
(日本泌尿器科学会理事長)
(東京大学教授)



立花 隆氏
(ジャーナリスト)



檀 ふみ氏
(女優)



内藤誠二
(九州大学教授)



仲谷達也
(大阪市立大学教授)

町田智子
(朝日新聞社
企画事業本部長)



日本泌尿器科学会

The Japanese Urological Association

<http://www.urol.or.jp>